

## 議会運営委員会会議録（要旨）

日 時	平成30年5月8日（火） 午前10時00分～午前10時30分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 委員会室
出席委員	委員長 岡崎つよし      副委員長 じんの和子 委 員 大島令子      川合保生      木村さゆり 林みすず      山田かずひこ      山田けんたろう
職務のため出席した者の職氏名	市 長 吉田一平 総務部長 青山均      総務部次長 浦川正 議 長 加藤和男 委員外議員 青山直道 事務局長 福岡隆也      主幹 貝沼圭子      主任 飯田純子

1 あいさつ  
議長、市長

### 2 議題

(1) 平成30年第1回長久手市議会臨時会について

ア 付議予定議案について

＜説明：総務部長＞

- ・ 承認第1号から承認第3号まで（議案の概要のとおり）
- ・ 議会選出の監査委員に変更があった場合、議案（同意案第3号長久手市監査委員の選任について）を追加提出する。

（委員長） 説明のとおりの内容でよいか。

＜異議なし＞

＜市長、総務部長、総務部次長退席＞

イ 会期日程について

＜説明：事務局＞

5月15日限り。ただし、16日を予備日とする。

（委員長） 説明のとおりので会期日程でよいか。

＜異議なし＞

ウ 議事日程について

＜説明：事務局＞

- ・ 第1号 会議録署名議員（上田大議員、伊藤祐司議員）  
会期の決定

諸般の報告

承認第1号から承認第3号まで（上程、説明、質疑、委員会付託）

承認第1号から承認第3号まで（委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論採決）

常任委員会委員の選任

議会運営委員会委員の選任

- ・ 委員会審査は総務委員会、教育福祉委員会の順で行う。
- ・ 正副議長が辞職した場合は、選挙を日程に追加して変更する。また、特別委員会委員や一部事務組合議員が辞職した場合、急施を要する件として日程に追加する。
- ・ 議案審議後の説明員の出席は、市長、副市長、参事、総務部長及び教育長となる。なお、会期延長の場合、教育長が岩手県一関市にて開催される第70回全国都市教育長協議会定期総会へ出席するため、16日は教育部長の出席となる。
- ・ 議案が追加提出（監査委員の選任）された場合、急施を要する件として日程に追加する。

（委員長） 説明のと通りの議事日程でよいか。

＜異議なし＞

エ その他

＜説明：事務局＞

- ・ 総務委員会付託議案 承認2件
- ・ 教育福祉委員会付託議案 承認1件
- ・ 議会運営委員会確認事項等（5月臨時会）
- ・ 説明員の座席変更（建設部とくらし文化部の座席変更）

（委員長） 説明のと通りの内容でよいか。

＜異議なし＞

3 その他

（委員長） クールビズ実施中のため、臨時会における服装はノーネクタイとする。ただし、議会だより掲載用の写真撮影は、ジャケット、ネクタイ、議員バッチ着用としたい。

（委員） 議場での集合写真も撮影するのか。

（委員長） 議会だより掲載用の委員会の写真のみである。臨時会における服装について、提案のとおりとしてよろしいか。

＜異議なし＞

（委員長） 今期の議会運営員会は本日で最後となる。次の項目を議会運営委員会引き継ぎ事項とする。

- ・ 予算、決算審査の常任委員会化、常任委員会数について  
昨年、予算、決算審査の常任委員会化について、石川県野々市市議会及び白山市議会へ視察に行った。また、常任委員会数についての議論をしてき

たが、結論には至っていない。今年、議員任期最後の1年であるため、予算、決算審査の常任委員会化と常任委員会数についての結論を出し、できるなら平成30年第4回定例会にて委員会提案し、平成31年第1回定例会で実践し、新たな任期を迎えたいと考えている。

- ・ 議会基本条例の見直しについて

議会基本条例第22条で「議会は、一般選挙を経た任期開始後、できるだけ速やかにこの条例の目的が達成されているかどうかを議会運営委員会において検討するものとする」とあるが、任期開始後に一から検証するのは難しいため、今年から検証していく必要があると考えている。

- ・ 議会報告会について

昨年は副委員長が中心となり議会報告会を開催することができた。今後もよりよい議会報告会になるよう引き続き考えてほしい。

(副委員長) 議会報告会は、市民との1番の接点だと考えており、もっと議会を知ってもらえるような形にしていきたい。市にある課題を議会が掘り起こし、市民と向かい合う機会が、議会報告会や意見交換会の場である。その場をもっと有効に活用していきたい。

また、委員会は会派を超えて議論ができる場であるため、議会の中で重要な位置を占める。委員会のあり方については、まず本市の問題や課題を見つけ、年間計画を立て、策定、実行、市民へ公表という進め方ができたらと思う。課題の解決策として視察先を決定し、視察前に勉強会を行い、視察後は本市にどのように生かすのか、議会報告会や意見交換会の場で市民へ説明し、市民の意見を加えて市長へ提案していけると、政策のできる議会へ変わっていくのではないかと感じている。

次回は平成30年5月28日(月)午前10時  
以上で議会運営委員会を終了する。